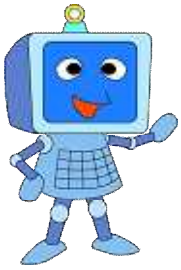

プリント

大 項 目	【携帯電話】
小 項 目	個人情報（携帯電話の紛失・盗難）
タイトル	ケータイがない！どうする？
主な対象	小学校（高学年）
ねらい	携帯電話を持つときの責任を自覚させ、注意すべきことを理解させる。
作成の意図	最近、携帯電話を所持する子どもたちが増えてきた。携帯電話は、電話機能だけでなく、インターネット接続機能も有し、メールアドレス等の多くの個人情報を保存している小型の情報端末機器でもある。個人情報を取り扱うときには、漏えいに対する注意が必要であるが、子どもたちは、携帯電話で多くの個人情報を取り扱っているという自覚が乏しい。 そこで、このコンテンツを利用して、携帯電話で個人情報を取り扱っているという自覚をもたせるとともに、携帯電話を紛失した場合や盗難に遭った場合を想定し正しい対処方法を指導したい。
指導内容	・携帯電話には個人情報等、大切な情報があること。 ・携帯電話を紛失したときに適切に対処すること。
展　　開	**（携帯電話を持っていない児童が多いと考えられるので、配慮すること。将来持つことになった場合を想定して考えさせる。）** (1) プリントを配布する。 (2) **「あなたの大切な携帯電話がなくなってしまいました。どのようなことが心配になりますか？」**と、携帯電話を紛失したときに心配になることを考えさせる。 (3) 各項目を一つずつ読み上げ、選んだ順に３つ番号を付けさせる。 (4) 紛失したときに考えられることとして次の項目を押さえる。 ・携帯電話が他人に利用される。 （通話料やパケット料など、携帯電話利用による金銭的な被害） ・登録されている個人情報が悪用される。 （電話番号、メールアドレス、住所等の個人情報の悪用） ・個人のプライバシーが盗み見られる。 （送受信したメール内容や、電話・インターネットの履歴等の閲覧によるプライバシーの侵害） (5) 紛失・盗難時の早急な対処方法を示す。 ・保護者に伝える。 ・携帯電話会社に、携帯電話の使用差し止めの連絡をする。

ケータイがない！どうする？

あなたは、大切な携帯電話をなくしてしまいました。
どのようなことが心配になりますか？
あなたが心配になるものを3つ選んで順に番号を付けてみましょう。（よく考えて記入しましょう。）

	拾った人から連絡があるだろうか。
	届けてもらえずに捨てられたらどうしよう。
	親に言ったら、もう持たせてもらえないかもしれない。
	携帯電話をロックしていただろうか。
	拾った人が電話を使って、高額な請求がきたらどうしよう。
	電話やメールができない。
	友達の電話番号やメールアドレスが分からない。
	友達の電話番号やメールアドレスが悪用されて、友達に迷惑がかかったらどうしよう。
	メールや写真を見られたら恥ずかしい。
	また音楽や写真をダウンロードしなければいけないので、お金がかかる。
	ゲームができない。

※　携帯電話を持っていない人も、なくした人の立場に立って考えてみましょう。